

平成 19 年 2 月 15 日

各 位



株式会社エリアクエスト

(コード番号：8912 東証マザーズ)

東京都新宿区新宿5-17-5

ラウンドクロス新宿5丁目ビル4階

代表取締役社長 清原 雅人

お問い合わせ先

常務取締役管理部長 伊藤 真奈美

TEL：03-5155-8801

平成 19 年 6 月期中間の業績予想（単独・連結）の修正に関するお知らせ

平成 18 年 8 月 24 日付において発表いたしました平成 19 年 6 月期中間の業績予想（単独）及び平成 18 年 8 月 24 日付において発表いたしました同中間の業績予想（連結）について、下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 6 月期中間期の業績予想数値の修正（平成 18 年 7 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日）

(1) 単 独

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	346	23	20
今回予想 (B)	462	104	66
増減額 (B - A)	116	81	46
増減率	33.5%	352.1%	230.0%
(ご参考)			
前期 (平成 17 年 12 月期) 実績	347	66	35
対前年増減率	33.1%	57.6%	88.6%

(2) 連 結

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	807	73	78
今回予想 (B)	727	118	137
増減額 (B - A)	80	45	59
増減率	9.9%	-	-
(ご参考)			
前期 (平成 17 年 12 月期) 実績	741	69	147
対前年増減率	1.8%	-	-

2. 修正の理由

(中間期業績予想)

(1) 単 独

当中間期においては、営業投資有価証券の一部を売却いたしました。また、平成 18 年 12 月 4 日付において発表いたしましたとおり、特別損失として本社移転に伴う費用、固定資産除却損 42 百万円、事務所移転費用 64 百万円及び特別利益として投資有価証券の売却益 74 百万円を計上いたしました。

結果、売上高 462 百万円（前回発表予想比 33.5%増）、経常利益 104 百万円（前回発表予想比 352.1%増）、当期純利益 66 百万円（前回発表予想比 230.0%増）となる見込みであります。

(2) 連 結

不動産ソリューション事業におきましては、プロパティマネジメント事業のリーシングマネジメント業務売上及びアウトソーシング事業の店舗開発受託業務売上が伸び悩む一方で、ビルメンテナンス等のサービスを提供するコストマネジメント業務売上が順調な伸びを図ってまいりました。

しかしながら、大幅な組織変更を行った当第 1 四半期に落ち込んだ売上高を、当第 2 四半期に取り戻せなかった結果、売上高が 727 百万円（前回発表予想比 9.9%減）、経常損失 118 百万円（前回発表、経常損失 73 百万円）、当期純損失 137 百万円（前回発表、当期純損失 78 百万円）となる見込みであります。

なお、キャッシュ・フローにつきましては、営業活動の結果、得た資金が 181 百万円（前年同期は 97 百万円の使用）となる見込みであります。

3. 通期業績予想

通期につきましては、前回発表予想（平成 18 年 8 月 24 日発表）に変動はないものと見込んでおります。

以 上